

追手門の教育ルネサンス ～これからの総合教養教育をめざして～

今年2011年4月、追手門学院大学は創立45周年を迎えました。

来たる2016年の創立50周年にむけて、

追手門学院大学はちょうど「不惑」を過ぎて「知命」の歳へと歩を進めることになります。

追手門学院大学としての社会的使命のゆるぎない自覚のもと、

「最後」の教育機関である大学の「教育」のあり方を、あらためて考える機会として、

今年を「追手門の教育ルネサンス」元年と位置づけました。

専門課程の露払いとしてではなく、現代社会および将来の世界を生き抜く力としての「教養」教育とは、
どのようにあるべきか——これからの総合教養教育をめざした「追手門の教育ルネサンス」を通して、

＜独立自強、社会有為＞を建学の精神とする追手門学院大学は、その社会的使命を果たしたいと考えます。

参加無料
要事前申込

講演 内田 樹 神戸女学院大学名誉教授

日時 2011年7月7日(木) 開場13:00/開演13:30
終了予定15:00

会場 追手門学院大学 優勝ホール
(6201教室)

定員 600名(先着順)

申込方法 ハガキ・FAX・メールのいずれかで

①郵便番号 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④電話番号(e-mailアドレス) ⑤交通手段
(自家用車・スクールバス阪急便またはJR便・その他)をご記入のうえ、**6月20日(月)**までに
下記宛へお申込みください。

参加証は6月27日(月)より順に郵送させていただきます。

- 住所 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-1-23 コウダイ肥後橋ビル3F
エフ・プロジェクト(株)内 追手門学院大学創立45周年記念講演会事務局
- FAX 0120-789-396 (裏面の申込用紙をご利用ください)
- メール 45th-kinen@f-pro.jp

講演者プロフィール



内田 樹
(うちだ・たつる)

1950年東京生まれ。
東京大学文学部卒。
東京都立大学人文科学研究科
博士課程中退。
東京都立大学人文学部助手、
神戸女学院大学文学部助教授、
同教授を歴任後、2011年退職。
現在、凱風館館長、多田塾甲
南合気会師範、神戸女学院大
学名誉教授、大阪市特別顧問。

専門はフランス現代思想、武道論、教育論、映画論
など。主著に『ためらいの倫理学』、『レヴィナスと愛
の現象学』、『他者と死者』、『寝ながら学べる構造主義』、
『映画の構造分析』、『武道的思考』、『下流志向』、『街場
の中国論』、『村上春樹にご用心』など。第六回小林秀
雄賞(『私家版・ユダヤ文化論』)、第三回新書大賞
(『日本辺境論』)、第三回伊丹十三賞(著述活動全体
に対して)を受賞。

アクセス



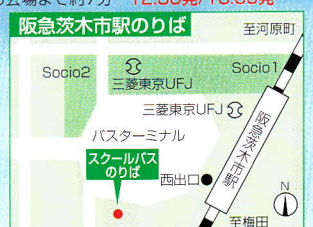
お車で

171号線西河原西
交差点を
●大阪方面からは**左折**
●京都方面からは**右折**

スクールバスで 所要時間約20分、
大学バス停から会場まで約7分



両ルート共 12:30発/13:00発



主 催：追手門学院大学 後援：茨木市・茨木市教育委員会・朝日新聞社・追手門学院大学教育後援会・
追手門学院大学校友会・追手門学院大学卒業生保護者の会

問合せ：講演会事務局 ☎0120-123-396 受付平日10:00～18:00(土日祝を除く)
追手門学院大学 ☎072-641-9668